

第50号
平成29年
10月10日

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syoujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会

第50号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さん、こんにちは
さわやかな青く澄みわたった秋空
にコスモスが鮮やかに咲き乱れ、
快適なシーズンが到来しました。

アウトドアで大自然に飛び込んで
楽しむ人達や、インドアで秋の夜長
を讀書で充実した時間を過ごす方々
等々、貴重な時間を大切に過ごし
たいものです。

さて、最近我が国の糖尿病患者が1000万人を超えた
ニュースが入り、高齢化・食事の過剰摂取による肥満化・
運動不足等により、その早期発見予防・治療・自己コント
ロール等適切な対応策の実行が求められています。栄養・
運動・薬物の3大療法の日々の自己コントロールが出来ず、
重症化して手遅れになって医療機関を訪れるケースが増加
しています。

それにはしっかりと糖尿病についての知識を学び、日々の

生活で正しい療養習慣を実行して行く事が大切です。
私は長年、医療福祉業務の傍ら、ライオンズクラブと
言う世界の奉仕団体の事業にかかわってきましたが、今
年創立100年の節目を越え、最重要アクティビティとして
糖尿病啓発運動を全国に推進する旗を振る役目を荷う事
になりました。

わが国でも年々患者が増え、全身疾患としての失明、
腎不全による透析、四肢の循環不全による壊死等、重篤な
合併症が生じ、悲惨な結末を生じる例が多くなっており
ます。その予防・診断・治療に出来る限りの有効な糖尿病
啓発運動を行い、その成果をメンバー同一丸となって
推進して参りたいと思っております。

さわやかなこの秋のシーズンに私は
今一度、自身の生活習慣を省みて、
適切な運動、食事のメニュー等を
再考してみるつもりです。



「医療法人みどり会・社会福祉法人松樹会」永年勤続者・業績団体グループ表彰

平成29年度 永年勤続者表彰

勤続35年：水谷 美智代（1名）

勤続20年：廣瀬 としえ（1名）

勤続15年：澤村 英幸・筒井 重雄・吉浦 理枝子・安福 清正
山田 浄明・東田 由美・芋生 美智子・諫山 真子（8名）

勤続10年：滝谷 安希・嶋貫 奈津美・堀井 真理・南都 美砂子・川端 妙子
久井 崇史・広瀬 弘太・岩崎 健太郎・大林 浅美・岩嶋 智久・樋口 愛美・新庄 聡
橋本 利恵子・西村 節子・河野 貴俊・佐藤 嘉枝・船越 栄・原賀 康平・田中 恵美
中野 竜次朗・西 恵美・西坂 歩・梅村 匠・尾崎 理恵・守山 文子
黒田 章博・吉見 春菜・石垣 敏子・菅野 香生・中尾 弥樹・笠野 賢次（31名）

合計41名の方に表彰状及び記念品を授与



平成28年度 業績団体グループ表彰

理事長賞：なごみの里「なごみの里の地域活動グループ」

松樹会賞：たんぼぼ田口「グループホームでの看取り介護」
2グループの方に表彰状及び金一封授与



病院増築の進捗状況

事務部長 松永勝浩

病院増築工事が始まりました。まずはじめに病院周辺の駐車場整備がスタート。このたび仮の外来専用駐車場が完成しました。(下図)

4階建ての新病棟は、1階に外来診察室の増築、外来受付の新設、リハビリ室の再整備、回復期リハビリ病棟の増床、売店としてローソンの出店。2階には通所リハビリ、言語療法室新設。3階には健診センター、4階に院内保育所新設、本部、

事務室等を予定しています。

国が提唱する「地域包括ケア」をサポートする地域の基幹病院として役割りを果たすため、ハードとソフトの両面の充実を図ってまいります。

完成までの工事期間中、皆様には何かとご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

工事期間中の駐車場進入路



なごみの里夏祭り開催

地域交流委員会 委員長 飯田 篤志



9月3日なごみの里祭りを開催しました。祭りは舞台とブースに分かれて、舞台では南中ソーラン、日本舞踊、サックス演奏、遊(ニコ)という民族楽器による演奏、ジャグリングの5つの多種多様な催しが地域のボランティアの方々によって披露され、最後は毎年恒例の新人職員による余興が披露されました。それぞれとても魅力的で素晴らしく、祭りを盛り上げて下さいました。又、ブースにおいても9店の出店があり、ご利用者のご家族また地域の皆様にも来店して頂きました。

ご利用者のご家族と休憩所で談笑される姿も多く見受けられ、ご利用者の顔も笑顔で「今日は楽しかったわ。」「いい祭りやった。来年も楽しみ」等有りがたいお言葉もあり、いつもと違う表情も見る事も出来、今まで準備等大変だったことも報われた様に思いました。

私にとって今年の祭りは初めての実行委員長で参加し祭りの準備等においても至らない所も多くありました。しかしこうして無事終える事ができたのも大勢のボランティアの方々に参加して頂き祭りを懸命に盛り上げて下さったおかげでございませぬ。なにより祭りに参加して下さいましたご利用者、ご家族が楽しんで喜んで下さった事が一番感激いたしました。本当にありがとうございました。



訪問介護の現状

訪問介護ステーションみどり 管理者 中井 正人

介護の現場は常に人材不足。全国的にもヘルパーの中心層は、40～60歳代の女性です。介護保険創設とともに、ヘルパーの仕事を始められた方も多く、こちらも高齢化が進んできています。近年、各施設では外国人の介護職員を採用するところも増えてきております。

また、ご利用者の様子にも変化が見られます。特に認知症、その他の疾患を併せ持っておられる方、終末期の方などへのサービスが増えつつあります。もちろん、そのようなご利用者

にサービスを提供するためには、ヘルパーのスキルも向上させなければなりません。

言葉に出せないご利用者でも、何を訴えようとされているのか。ケアのわずかな時間で、何らかの信号をキャッチし、試行錯誤で対応してみる。また、必要に応じて、他の専門職と連携を図ってみる。そうすることで、ご利用者の生活が少しずつ円滑に動き始める。ヘルパーがやりがいを感じる瞬間があります。

在宅支援

高齢者の居場所づくり

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

枚方市では、高齢者の社会参加や生きがいづくり、介護予防の促進を図るため、2年間で100カ所の居場所づくりを目指しています。

登録条件は、一回当たり90分の自主的な活動を月二回以上実施する、ひらかた元気くらわんか体操など介護予防に役立つ活動を取り入れるなど様々ありますが、満たせば最大20万円の補助金を受けることもできることが可能です。

私どもの担当地区でも、取り組みがスタートしており、新しい高齢者の居場所が生まれています。一つの特徴は、

これまでの介護保険の様な提供者と利用者の線引きが、ほとんど無いことです。提供する側も居場所に参加することで、介護予防につながっています。この居場所が広がることで、地域での支え合いがより強まればと考えています。



居場所づくり開所

災害時の備蓄食について

栄養管理部 課長 管理栄養士 樋口 朋宏

中村病院では地震や台風などの災害時に備えて備蓄食を置いています。患者様150名分3食3日分で内容は、主食(ご飯α米、缶詰粥、パン缶) 副食(缶詰) 水(一人1.5リットル/日)となっております。

備蓄食の選定にあたり(すぐに食べる事ができる)(食器がいらない)(歯のない方でも食べる事ができる)(保存年数の

長いもの)などのポイントを考慮しています。

みどり会、松樹会、全ての施設で備蓄食を備えております。職員にも整備する方向で動いています。

※質問等があれば各施設栄養士までお問い合わせください。





地域密着型特養いこいの里藤阪の上棟式について

平成29年3月に着工しました、「地域密着型特別養護老人ホームいこいの里藤阪」の上棟式が8月22日（火）に執り行われました。当日は晴天に恵まれ、理事長を含む関係者が一同に工事の安全祈願を行いました。その後、工事関係者とともに食事会を開催し、これまでの工事やこれからについて談笑を交えながら楽しいひと時となりました。

それから、1ヶ月近く経ち工事の内装工事が進んでまいりました。10月には足場が解体され、いよいよ全容が見えるようになっていきます。ご利用のお申込みも順次受付しております。藤阪や長尾にお住まいの皆さまに愛される施設作りを心がけています。何か、お困りのことなどありましたら、ご連絡をお待ちしております。（記：岡崎）



小規模多機能ホームふじの取組みについて 居宅介護支援センターつくしんぼ 管理者 竹重直子



松樹会では平成30年1月の地域密着型特別養護老人ホームの開設を目指し鋭意準備中です。中でも併設予定の「小規模多機能ホーム」は両法人では初めての事業で、枚方市でも少数の、高齢者住宅に併設されていない「在宅で生活されている方」を対象としたサービスです。24時間365日営業。定額で通いや泊まり、訪問を行います。通いは7時～21時まで送迎。フルタイムで働くご家族や認知症の方が自宅での生活をあきらめることなく過ごせ、地域の方に愛される施設づくりを目指していきたいと思っております。



サテいこい祭り

サテライトいこいの里 介護課長 島田宗義

8月26日（土）にサテいこい祭りを開催しました。今年も地域の方に参加して頂こうと案内を出していましたが、枚方まつりと同日の開催ということで、来て頂けるか不安に感じていましたが、地域の小学生や小さな子ども連れの家族など、大勢の方に来て頂くことができました。皆さん屋台の食べ物やゲームなどを楽しまれました。中でも一番人気だったのがヨーヨー釣りで、一人で何回もヨーヨーを釣り、家族へのお土産として持ち帰る子どももいました。

こうした子どもたちの元気な姿を見ることで、利用者の皆様だけでなく、私たち職員も元気をもらうことができました。今後も地域の方と交流できる行事を数多く企画し、楽しい時間を作れるようにしていきたいと考えています。



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

いこいの里藤阪開設準備室
特別養護老人ホームいこいの里 072-898-2197
デイサービスセンターいこいの里
サテライトいこいの里 072-849-2210
ケアハウスつくしんぼ長尾 072-868-2190
デイサービスセンター長尾
ケアハウスつくしんぼ藤阪 072-868-2191
グループホームたんぼぼ藤阪 072-868-2197
グループホームたんぼぼ田口 072-898-2193
居宅介護支援センターつくしんぼ 072-898-2196

医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071
中村記念クリニック 072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072
サテライトなごみの里 072-818-2071
デイサービス長尾の里
有料老人ホームみどりの館 072-868-2727
旬彩なかもら 072-860-7527
グループホームたんぼぼ長尾 072-868-2195
ケアプランセンターなごみ 072-818-7533
訪問介護ステーションみどり 072-868-4392
地域包括支援センターみどり 072-845-2002

—— 編集後記 ——

“みどりの風”もこの秋号で第50号になりました。年4回発行している季刊誌ですが編集委員一同、毎回各施設の医療、福祉の分野での私達の取り組みを素直に紙面に乗せて発信させていただいております。今号は特別に地域連携だよりと中村病院診療表を差し込んだ構成にしております。また、中村病院拡工事（増築・改修）が今月から本格的にスタートしご利用者様にご迷惑をかける事のないよう、また安全には留意しながら努めてまいりますのでよろしく願い致します。
みどりの風編集委員会
連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田